

## PRESS RELEASE

2023年7月6日

### アッヴィ、地域社会に貢献する Week of Possibilities 2023 を実施

- 世界中の社員が、ボランティアを通じて地域社会に貢献するという共通の目的を持ち、NPO 法人と連携して地域社会のニーズに基づく活動を実施
- 6月26～30日の1週間で、世界50以上の国・地域の社員が参加
- 日本においては、6月12～23日の2週間で、延べ約480人の社員が参加
- 子どもたちへの科学教育、社会福祉および環境保護活動を通じて地域社会に貢献

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は、全世界で展開するボランティア・ウィーク Week of Possibilities を、今年はプログラムをさらに拡充し、開催したことをお知らせします。

Week of Possibilities は、米国本社が2014年に開始したボランティア・ウィークで、今年は世界50以上の国・地域で14,000人以上の社員がボランティア活動に参加。日本においては、2015年に認定特定非営利活動法人「Hands On Tokyo」と連携し開催した児童養護施設での科学教室が始まりです。それ以来、毎年、活動や対象地域を拡大し、今年は全国で33の活動に、昨年から大幅増の延べ約480人の社員が参加し、ボランティア活動を行いました。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のように述べています。「医療分野にとどまることなく社会とのつながりにも注力することに、社員たちの意識は高く、年々、この Week of Possibilities の活動に参加する社員が増えています。今後も、地域社会や環境保全などの社会課題の解決に向けて、人々や社会がもつ豊かな可能性の実現につながる活動に取り組んでまいります」

#### 【活動内容】

- ・児童養護施設における科学教室の開催と清掃活動 東京・大阪 8カ所
- ・ドナルド・マクドナルド・ハウスにおける食事の支度と清掃活動 全国 12カ所
- ・社会福祉法人日本介助犬協会が運営する介助犬総合訓練センターでの清掃活動 愛知 1カ所
- ・就労支援施設における福祉作業の支援 東京 1カ所
- ・アプリで車いす利用者のバリアフリーマップ作成(オンライン) 全国
- ・屋外清掃・環境保全活動 全国

abbvie



## アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。患者さん一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、ウイルス、消化器疾患、さらにアラガン・エステティックス ポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,500 人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの人生を豊かにしたいと願い、日々の業務に取り組んでいます。詳しくは、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp) をご覧ください。